

WE しもやま LOVE



「第2期しもやま観光戦略プラン」を策定しています！

「冒険！体験！発見！しもやま」の実現をコンセプトに進めた第1期しもやま観光戦略プラン（5年計画）が今年度で終了します。現在、第2期観光戦略プランを策定するため、豊田市しもやま観光協会会員の38事業者を中心に議論を進めています。

第1期プランでは、地域一体となって観光まちづくりを進め、下山のファンを増やし、下山を「魅力あるエリア」とすることを目標としました。背景として、観光は単なる「観光業」としての収益活動にとどまらず、「観光まちづくり」として地域の課題解決や活性化を促す側面があるからです。

第2期プラン策定のための議論の中では、「次世代のために」というキーワードが繰り返し挙げられています。下山の未来のために、観光を通じて、「下山のここが好き！」と愛着や誇りを持つ住民が増えてくれることを願っています。

第2期しもやま観光戦略プランは、関係者の意見を反映し、今年度中に策定予定です。ご期待ください。



▲全体会議の様子



▲個別事業者インタビューの様子



「しもやまスマイルプラン 後期計画」を策定しています！

下山地域まちづくり推進協議会が策定し、令和3年度から実施している「しもやまスマイルプラン」は、10年先の下山について考え、描いた未来の姿を実現するための行動計画です。5年目を迎える今年度は、分野別の各団体や自治体のまちづくり部会を中心に、これまでの成果や課題を踏まえながら令和8年度から



▲「定住・移住」について里楽暮住しもやま会と地域会議が合同協議

5年間の後期計画を策定しています。

今後、住民の皆さんへの周知や意見募集を行う予定です。下山に関わるすべての人が「笑顔（スマイル）」になるように、みんなで下山を盛り上げていきましょう。

【下山の10年後の将来像】

子どもの声が聞こえ、笑顔で暮らせるまち しもやま





わくわく事業団体紹介 NPO法人下山わくわくファーム

事業名：下山を好きになってもらう下山体験教室の開催

事業概要：下山ならではの体験プログラムを催し、地区外の方に下山を知ってもらうことを目的に活動しています。交流を重ねていく中で、継続的に下山と関わる関係人口や、下山を好きになり、移住して一緒に生活する仲間を増やして、皆で暮らしやすい地域づくりを行いたいと考えています。今年度は夏と秋の2回、下山を体験できる教室を開催予定です。

祖父江奈々子さん（代表）からのヒトコト：7月26日（土）の第1回下山体験教室では約25人が参加しました。今回は、自然とふれあいながら「食」を体験できるプログラムとして、生きたマスのつかみ取り、そのマスを自分でさばいて焼く体験を行いました。また、昔ながらの風物詩「竹の流しそうめん」も実施しました。みんなで長い竹に水を流しながら、上手にそうめんをすくい取る様子に、笑い声が絶えませんでした。夏の思い出として、自然と食のありがたさを感じる1日になったと思います。この事業と一緒に運営してくれる住民スタッフも絶賛募集中です。子どもが好きという方、一緒にやってみたいと思う方は以下の団体HPから、ぜひご連絡ください！

●次回下山体験教室（秋季）

日時：9月14日（日）10時～ 参加費：1,000円

内容：ブッシュクラフト※1講師による防災キャンプ体験
や、シカの解体による命を頂く体験を実施！



▲下山体験教室申込フォーム



▲開催場所「AJITO」



▲第1回下山体験教室の様子（竹の流しそうめん）

※1 ブッシュクラフト・・・自然の恵みを活かして道具や環境を整え、自然の中で暮らすように楽しむスタイルのこと



香恋ぶちマルシェが7月26日（土）に開催されました

7月26日（土）、香恋の館で香恋ぶちマルシェが開催されました。香恋ぶちマルシェは、基本的に毎月末の土曜日に開催する2～5店舗くらいの小さなマルシェです。現在はわんちゃんのブースがメインに出店しており、香恋の館やドッグランに来られたお客様が立ち寄っていました。のんびりとしたマルシェなので、普段はゆっくりお話しすることができない出店者さんとの会話を皆さん楽しんでいました。

今回は夏休みということもあり、香恋の館によるスーパーボールすくいも行われ賑わっていました。

次回は9月20日（土）に開催予定です。SNSや香恋の館のホームページにて随時情報を発信していますので、チェックしてぜひお立ち寄りください！



▲香恋ぶちマルシェでの交流の様子



世界ラリー選手権（WRC）の開催が近づいてきました。今年度も下山地区在住の現役ドライバーであるミンミンこと洪銘蔚（ホン・ミンウィ）さんにラリーの楽しさや観戦方法などを解説してもらいます。

今回は豊田しもやまラリー2025の感想、WRCで楽しみにされていることを伺いました。

Q：豊田しもやまラリー2025の感想を教えてください。

A：JAF中部・近畿ラリー選手権の中でも特に盛り上がっていました。主催者はもちろん下山の皆さんの協力を感じられ、とても嬉しく感謝しています。特にセレモニアルスタートの時、一人ずつ選手の名前を呼んでもらえ、他では経験できない応援がとても印象的で嬉しかったです。

Q：ミンミンさんの他の大会への出場スケジュールや目標について教えてください。

A：現在3戦が終わっており、あと2戦です（7/30現在）。FF（前輪駆動）からFR（後輪駆動）に変更してから好タイムが出しづらく、とても悔しかったです。ただ、競技を重ねて運転の感覚もつかみ、自身の成長も見えてきていますので入賞目指して頑張ります！

Q：WRCが近づいてきましたが今回楽しみにされていることはありますか？

A：今年も最終ステージの三河湖SSは、注目の高いコースとなっており、楽しみにしています。去年は声をかけていただき、解説をしながら皆さんと一緒に観戦しました。たくさんの人とお話ができ、とても楽しかったので今年も機会があれば参加したいです。



本名：洪銘蔚（ホン・ミンウィ）
下山地区在住のラリードライバー
豊田市わがまちアスリート



▲やましろのくにラリーSS

【今回の学び】

今回の取材を通して、ミンミンさんは地域とのふれあいをとても大事にしているのだと感じました。また、ラリー競技の成功には地域の皆さんの協力が大切であることを改めて強く感じました。今年の住民観戦エリアは、地区外の家族と一緒に楽しむことができ、現在追加募集中です。（申し込みは下山支所にお問い合わせください。）WRCの開催に向け、皆さんで盛り上げていきましょう！

下山地区データ

人口
3,886 人
(-76)

男性
1,938 人
(-34)

女性
1,948 人
(-42)

(8月1日現在)
※（）は前年同月比
世帯数
1,642 世帯
(-4)

発行情報

編集・発行

お問い合わせ

豊田役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）

毎月15日発行

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344

MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





〔 社協下山支所だより 〕

まどいの丘



住所: 豊田市神殿町中切7番地2

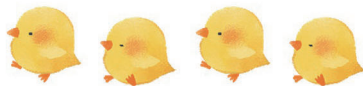
TEL: 0565-90-4005 / FAX: 0565-90-2419 / MAIL: shimoyama@toyota-shakyo.jp

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

9月は認知症月間です！！



1994年、国際アルツハイマー病協会（ADI）と世界保健機関（WHO）は共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取組を行っています。それに合わせて日本では、令和6年（2024年）1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、9月を「認知症月間」と決めました。（政府広報オンライン「認知症月間」より引用）



認知症について学びましょう♪

2022年推計では65歳以上の高齢者3.6人に1人が認知症または認知症予備群と言われ、今や「認知症」は、誰もがなり得ることから他人ごとではありません。しかし、認知症に偏ったイメージや誤解を持っている方が少なくないのではないのでしょうか。認知症になったら、生活ができなくなるというわけではありません。認知症になっても、周囲の理解と気遣いがあれば、穏やかに暮らしていくことができます。

認知症とは

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、はたらきが悪くなったりするため、さまざまな障がいが起こり、生活するうえで支障が出ている状態のことです。

『新しい認知症観』とは

今までの「古い認知症観」では、認知症になったらもう終わり、何もできなくなる、家に閉じこもるしかない…そんなイメージを多くの方が持たれていたのではないかと思います。『新しい認知症観』では、認知症本人のできること等に対して、本人の意思を大切に、本人や家族が住み慣れた地域で暮らせるように必要な支援を行っていくことを重視しています。

認知症サポーター養成講座を受講しませんか？／

認知症について正しい知識をお伝えするために、まどいの丘包括支援センターの職員が出向いて講座を開催します。認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症の方に優しいまちづくりに取り組んでいます。職場、学校、地域等を対象に講座を開催しています。



まどいの丘包括支援センター ☎90-4335



費用
無料

所要時間
約90分

まずはお気軽にご相談ください♪





下山交流館だより

連絡先

TEL:0565-91-1650

FAX:0565-91-1030



開館:午前9時～午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P:<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

講座案内

福祉コンサート & テストコース見学会

日時:11月15日(土) 12時～15時30分
場所:トヨタテクニカルセンター下山
対象:下山地区住民 480名 **入場無料**
出演:シャルマンブラス
(豊田市役所職員のビッグバンド)
申込み:10月15日(水) 10時～交流館窓口
※10月16日以降はお電話での受付可能。
詳細は9月配布のチラシをご覧ください



シャルマンブラス



テストコース昨年度の様子

講座報告

あそびまCOOL



7月21日(月・祝)下山交流館にて下山地区の中学生以下を対象に開催しました。会場は子どもたちの笑顔と笑い声であふれ、様々な遊びや体験を通して遊びまくる楽しい一日となりました。



こども商店街



小原和紙で風車づくり



じゃんけんゲーム

自主グループ活動報告

下山囲碁・将棋クラブ



結花



【囲碁大会7月5日⊕】

優勝:星野岸郎さん

【将棋大会 7月12日⊕】

優勝:八木輝雄さん

スマイルフェスタ
芸能発表に向けて
練習中です!

スマイルフェスタで
体験できるよ



令和7年度 しもやまスマイルフェスタ

10月26日(日)9時30分～15時

会場:下山交流館、基幹集落センター
シルバー人材センター、駐車場

今年は中学校の文化祭を当会場で開催!
ご家族、お友達お誘い合わせの上
お越しください。

ハロウィン仮装で来場し
フェスタを盛り上げよう!



【10月のロビー展示】

『ラリーミニカーの展示』

しもやまラリー実行委員会



秋の大祭・大沼雅楽と巫女舞

令和7年は9月28日(日)が大沼熊野社の例大祭。今年も熊野社では5月30日で紹介した大沼雅楽会と雅楽を習った有志の小中学生による雅楽の演奏が奏でられ、やはり有志の女子による巫女舞が舞われて熊野社の神様に奉納されます。



今回の9月25日には巫女舞の紹介です。巫女舞は平和を祈る舞「浦安の舞」と神の恵みに感謝する舞「豊栄の舞」が舞われます。女子は少し化粧をして真っ白な衣に赤い袴を着け、千早という透ける衣を羽織り、頭には舞に合せて花かんざしや花冠、手に扇や鉦、葉をつけた枝を持ち、緊張の面持ちで、雅楽会と子ども達が奏でる曲に合わせ、衣をひるがえして舞います。鎮座しておられる熊野の神様はさぞやにこにこ喜ばれることでしょう。

絵と文 ながみ ひろこ

浦安の舞



豊栄の舞



巫女舞は神前で舞われる舞ですが、その清らかな美しさを正面から見る機会はないのですが、今回、雅楽・巫女舞の発表会を大沼雅楽会が開いてくれます。

時／9月25日(木) 午後6時半(開場午後6時) 入場は無料
場所／下山基幹集落センター(下山支所東)

演奏出演／大沼雅楽会 大沼小学校 下山中学校 児童生徒保護者有志
曲／「越天楽」 演目／巫女舞「浦安の舞」「豊栄の舞」
ぜひ郷土に伝え続けてきた大沼のすばらしい伝統芸能を目にして下山を再発見してください。